

第32回 大阪府作業療法学会

笑いのチカラ 活動・人・場所・時間



会期 2017年 12月3日(日)

会場 大阪国際交流センター
(大阪市天王寺区上本町)

学会長 松本 茂樹 ベルデさかい

主催 一般社団法人 大阪府作業療法士会



OT
SAKA

【学会長挨拶】

発達障害領域の作業療法士の先人に「作業療法の対象者の方が笑われるということは『あなたが、私にされた作業療法は問題ない、きわめて適切である』という証である」と教えていただいたことがある。今回の学会テーマを「笑いのチカラ 活動・人・場所・時間」に決めさせていただいた大きな背景になる。現在、私は運動や意思の表現が難しい重症心身障害者（児）の方を対象に作業療法士として働かせていただいている。現場ではその方々の「笑い」は暮らしを変えるチカラになることを実感させていただいている。「笑い」が家族に元気を与え、スタッフに働く意味を伝えてくれる。「笑い」にはチカラがあり、笑っていただくために専門的な技術と知識が必要である。作業療法にはエビデンスが必要である。本学会では客観的なエビデンスを示す努力を積み重ねるために、まず、目の前の対象者の方に笑っていただき、笑いのある暮らしを提供する作業療法の実践を共有し、作業療法が提供できる「笑いのチカラ」について共有したい。

府民公開講座で「作業療法で笑いのある暮らしを創りましょう」をテーマに様々な領域で働く個性的な作業療法士が多様な視点で「笑いのチカラ」について講演してくれます。

学会企画のOT-1GP（Osaka Tolls-1 GP）は「笑い」のために必要なアイデア、器具、活動をポスターにて表現したいと思います。

会場に笑いが溢れる学会にしたいと思います。ご協力をよろしくお願い申し上げます。

学会長 松本茂樹

堺市立重症心身障害者（児）支援センターベルデさかい

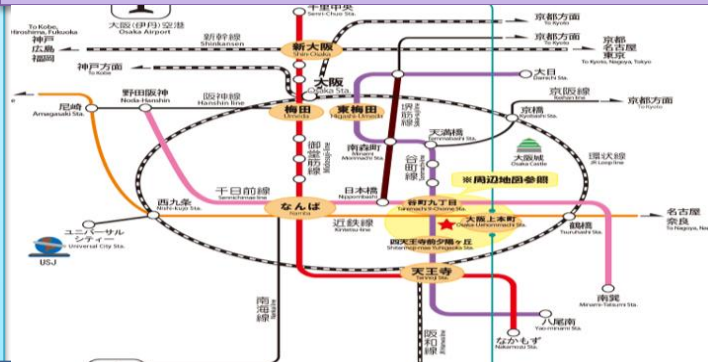
【日程】
9：00（受付開始）9：30開会式
10：00プログラム開始
16：00閉会式

【参加費】

大阪府士会員：4,000円 他府県士会員：4,500円
他職種：4,500円 非会員：10,000円
一般・学生：500円

【会場最寄り駅】

谷町九丁目駅（地下鉄谷町線／千日前線）
四天王寺前夕陽ヶ丘駅（地下鉄谷町線）
大阪上本町駅（近鉄線） 全て約500M
大阪（うめだ）から約30分 天王寺から約15分



【府民公開講座】「作業療法で笑いのある暮らしを創りましょう」

【中枢神経領域から】

楽しみと笑い

～私の大好きなラジオ！私の大好きな高校野球！

僕は漫才が好きやな！～

講師：木瀬憲司氏（森之宮病院）

座長：田丸佳希氏（四條畷学園大学）

【精神科領域から】

作業療法士に求められている誰にとっても
笑顔で笑いがある就労支援とは？

講師：芳賀大輔氏

（NPO法人日本学び協会 ワンモア豊中）

座長：稲富宏之氏（京都大学）

【認知症領域から】

作業療法士は重度認知症の人に何ができるのか？

～最期まであきらめない認知症の人の「笑」～

講師：松下太氏（森ノ宮医療大学）

座長：野崎健氏

（NPO法人泉南市認知症ケア研究会）

【手の外科領域から】

セラピストの使命

一患者さんの笑顔に繋げるために一

講師：西出義明氏

（もり整形外科・リウマチ科クリニック）

座長：岩槻厚氏（ゆきおか訪問看護ステーション）

【訪問領域から】

地域とらめっこ!!

～笑わし、笑わされてみましよう～

講師：藤原太郎氏

（〈株〉和ごころ 和泉リハビリ訪問看護ステーション）

座長：園山真弓氏

（篤友会リハビリテーションクリニック）

【発達領域から】

発達領域は笑いの殿堂

（発達・療育は笑いの伝導）

講師：黒澤淳二氏（大阪発達総合療育センター）

座長：辻善城氏

（大阪赤十字病院附属大手前整肢学園）

【学会長講演】

「笑いのチカラ 活動・人・場所・時間」

座長：中西英一氏；次期学会長〈藍野大学〉

【一般演題】

笑いをテーマにして、領域を超えた6セッションで
25題報告があります。

【OT-1GP（ポスター発表）】

Osaka Tools-1グランプリ。臨床ですぐに役に立つ活動、アイデア、器具の紹介。参加者の投票でグランプリを決定します。

一般社団法人大阪府作業療法士会 事務局

〒540-0004

住所：大阪市中央区玉造2-16-8 玉造井上ビル 6階

TEL：06-6765-3375 FAX：06-6765-3376

E-mail：jimu@osaka-ot.jp